

# フォトダイアリー



## 日本郵便株式会社と包括連携に関する協定を締結しました

1月18日(月)日本郵便株式会社と協定を締結しました。  
この協定は、すでに締結している災害発生時における協力や高齢者等の見守り活動等の内容に加え、地域活性化や子どもの育成、地方創生などの連携項目を拡大し、改めて包括的な連携協定を締結したものです。  
今後、具体的な連携事業の調整を行い、住民サービスの向上をはじめ、地域の実情に即した事業を積極的に進めていきます。



## 利府梨の種を引き渡しました

1月29日(金)「東北復興宇宙ミッション2021」(\*)で国際宇宙ステーションへ打ち上げる利府町の記念品として、利府梨の種(あぎづき、長十郎の2品種)を一般財団法人ワンアースの長谷川代表理事へ引き渡しました。種は5月頃に打ち上げられ、宇宙を旅した後、7月に帰還予定です。帰還後には、利府梨の魅力を広く発信し地域振興につなげていくほか、震災の伝承に活用していく予定です。

※「東北復興宇宙ミッション2021」とは  
東日本大震災発生からちょうど10年となる節目に、これまでいただいた支援への感謝の気持ちを、国際宇宙ステーションから世界へ発信する試みです。

## ペッパー Pepper 防災教室

1月29日(金)利府第三小学校5年生を対象に、ソフトバンクロボティクス株式会社の人型ロボット「Pepper」が先生役をつとめる防災教室が開催されました。

この防災教室は、ソフトバンク株式会社が社会貢献活動の一環として実施したもので、子どもたちはPepperから出される防災クイズ等を通して防災意識を高めていました。

この教室は利府小学校、利府第二小学校、しらかし台小学校でも実施しました。

※Pepperは、ソフトバンクロボティクス株式会社の商標および登録商標です。



5年1組 おおわだ さやか 彩華 さん

今までは揺れたら怖くて走ったりしていましたが、動かない方が安全だと分かりました。



5年2組 たかはし みゆか さん

Pepperのおかげで楽しく学べ、ちゃんと行動しようと思いました。

※写真撮影のため、一時的にマスクを外しています。



## 社会福祉事業表彰 おめでとうございます

宮城県の社会福祉事業の向上に貢献されている方に、褒状が授与されました。

- ◆社会福祉功労者厚生労働大臣表彰 佐藤 光子
- ◆宮城県社会福祉功労者知事表彰 木村 みゆき
- ◆全国民生委員児童委員連合会会長表彰 西條 尚子
- ◆宮城県社会福祉協議会会長表彰(民生委員功労) 渡邊 久子、水間 美枝、今野 美枝子、吉田 順子、佐藤 玲子
- ◆宮城県社会福祉協議会会長表彰(社会福祉協議会役員功労) 好井 まり子、鈴木 敏夫

※敬称略、順不同



## +タブレ2.0 文部科学大臣賞を受賞 おめでとうございます

「令和2年度第36回学習デジタル教材コンクール」団体部門で、宮城県総合教育センターの令和元年度情報教育研究グループ(利府中学校の齋藤秀峰教諭参加)が開発した「+タブレ2.0」(※)が、デジタル機器の活用と教育の情報化の進展に貢献すると評価され、文部科学大臣賞を受賞しました。

また、「+タブレ2.0」の開発に携わった齋藤教諭などの研究員は、令和2年宮城県公立学校等職員表彰において優秀職員としても表彰されました。

※「+タブレ2.0」

児童生徒が授業でタブレット端末を活用する場面をイメージするための研修用動画、教員研修の進行マニュアルなどの資料を収録した、教員向けのタブレット端末活用研修パックです。



## 算数チャレンジ大会第1位 おめでとうございます

算数チャレンジ大会2020(県教育委員会主催)が開催されました。

472チーム(1チーム3人)が個人問題の部とチーム問題の部にチャレンジし、本町から参加した利府第三小学校6年生の3人による「チーム光速」が、見事第1位を獲得しました。

チーム名 チーム光速



さとう ひびき 佐藤 響さん

入賞できるといいなと思っていたので、びっくりしました。



やまだ まさき 山田 真輝さん

算数が得意です。できそうな問題から解きました。



きたやま とらちか 北山 虎直さん

楽しかったし、優勝してびっくりしました。

※写真撮影のため、一時的にマスクを外しています。



## 交通死亡事故ゼロ500日達成



令和元年9月19日以来、町内で交通死亡事故が発生せず、令和3年2月1日をもって500日間を達成したことから、宮城県知事および宮城県警察本部長の「褒状」が授与されました。今後も交通ルールを守り、交通事故のない、安全・安心なまちづくりを心がけましょう。



## 利府町消防団ポンプ積載車及び備品貸与式

2月2日(火)ポンプ積載車等の貸与式を行いました。貸与したポンプ積載車等は、「令和2年度石油貯蔵施設立地対策等交付金」を活用して購入したものです。町では、消防団の活動を円滑に行えるよう装備品等の充実に努め、安全で安心なまちづくりにつなげていきたいと考えています。



## 災害時における支援協力に関する協定を締結しました



2月16日(火)町内で大型商業施設を展開するイオンリテール株式会社、イオン東北株式会社、マックスバリュ南東北株式会社の3社と協定を締結しました。災害が発生し、または発生のおそれがある場合における支援物資等の供給を適正かつ円滑に行えるようにするためのものです。

※写真撮影のため、一時的にマスクを外しています。

## 昔の道具を勉強しました

町内の小学3年生が社会科の授業「変わるわたしたちの暮らし」の一環で郷土資料館を見学しました。

語りの会「ミソサザイ」の木村静子さん・栗石昭子さんの2人をお招きし、昔の道具について分かりやすく子どもたちに説明をしていただきました。

子どもたちは、昔の道具に実際に触れたり、石うすや唐箕の体験などを通して、古い道具にはどのような工夫があるのかなどを学びました。



石うす・大豆や米、麦を粉にするための道具

唐箕・・・収穫した米や豆をより分ける(選別する)ための道具

## 小さな音楽会

2月4日(木)ペア・パル利府(町民交流館)エントランスホールで町内で活動する三喜流常久寿会ほか有志の皆さんが民謡舞踊と三味線・尺八を披露しました。

見事な舞と三味線の音色の共演に、会場内は感動に包まれました。

今月号表紙写真に掲載しています。

